第 10 回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時 令和5年2月24日(金曜)午後2時から午後4時まで 会 中央区役所 5 階 対策室 出席者 委 員 日野浦委員、玉木委員、髙橋(誠)委員、川端委員、髙田委員、 高橋(廣)委員、山田委員、遠藤委員、青山委員、樋口委員、 中野委員、若槻委員、大竹委員、斉藤委員、吉岡委員、三國委員、 影山委員、飯田委員、田中(雅)委員、宮本委員、佐藤委員、阿部委員、 池委員、松山委員、小川委員、田邊委員、知野委員、西潟委員、 清野委員、梶委員、松川委員、桐生委員、北川委員、若木委員 出席 34 名 欠席 4 名 (小沢委員、高橋(直)委員、田中(鈴)委員、高橋(勝)委員) 事務局・説明者 [新潟市教育委員会]教育支援センター所長、中央図書館館長補佐 「中央区役所」区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、 建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐 1 開会 議 事 ○ 会議の成立について 委員38名中34名出席のため、規定により会議は成立 2 議事(議長=佐藤会長) (1) 中央区自治協議会 第9期委員改選について(資料 議1) ○ 髙田座長より、各団体の推薦者について説明がありました。また、公 募委員については、応募者 4 名のうち、2 名を選考した旨報告があ り、委員推薦名簿(案)のとおり承認されました。 3 報告 ---自治協議会委員活動報告---(1) 部会からの報告について(資料 報1-1 1-2 1-3 1-4)

- 「第1部会」中野部会長、「第2部会」山田副部会長(高橋(直)部会長が欠席のため)より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。(「第3部会」「第4部会」は、全体会議後に部会報告会があるため省略)
- ---各所管課からの説明(報告)---
- (2) 令和5年度中央区特色ある区づくり予算(区役所企画事業)について (資料 報2)
 - 総務課長より、令和 5 年度中央区特色ある区づくり予算について、 自治協議会からの意見に対する担当課の対応について説明がありました。
 - ・ 佐藤会長より、来年度の自治協議会提案事業についての方針を 3 月の全体会議で佐藤会長から提案する予定であると報告がありま した。

4 その他

- (1) 新潟島でレトロなまち歩き
 - 地域課長より、2月17日~3月12日に開催される「新潟島でレトロなまち歩き」についてお知らせがありました。
- (2) はじめて、しもまち。パネル展開催
 - 地域課長より、3月1日~3月15日に開催される「はじめて、しもまち。」のパネル展についてお知らせがありました。
- (3) 祝アルビレックス新潟 [1 昇格! クリーンアクション
 - 窓口サービス課長より、3月4日のアルビレックス新潟の試合に合わせて開催されるクリーンアクションについてお知らせがありました。
- 5 市長と自治協議会委員との懇談会

○ 市長より、「令和 5 年度 新潟市の取り組み」について説明があり、その後、市長と自治協議会委員との意見交換を行いました。

<意見交換>

- 田邊委員より、第 1 部会で実施したイベント「にいがた 2kmガ チャラリー」に関連し、「にいがた 2km」の魅力をさらに高める ための環境整備や美化、また新潟駅でのパーク・アンド・ライド の実施について質問がありました。市長より、「にいがた 2km」 は、緑あふれ、人・モノ・情報が行き交うエリアを目指している ので、緑地や設備について対応を検討していきたいと回答がありました。パーク・アンド・ライドについては、公共交通の少ない 郊外部で駅までマイカーで来て、バスや電車に乗り換えるという 仕組みなので、都心部で目的地となることが多い新潟駅では検討していないと回答がありました。
- ・ 佐藤委員より、子どもの政策の推進についての質問と G7 サミットに向け第 2 部会で実施している美化活動に関連し、市民の美化活動の模範として、行政職員による行政施設の美化活動の早急な推進をお願いしたいという要望がありました。市長より、子どもの政策について、「子どもと子育てにやさしい新潟」を目指し、妊産婦医療費助成や産後ケアの事業などの充実、子ども条例の周知や啓発を行っていくと回答がありました。美化活動については、市としても一緒に取り組んでいきたいと回答があり、区長より、3月4日に予定しているクリーンアクションから、実行していきたいと回答がありました。
- ・ 川端委員より、第3部会で実施した中央区市民アンケートに関連し、マンガ・アニメ文化や食文化による新潟の魅力発信、鳥屋野潟の一体的な整備と活用について質問がありました。市長よりマンガ・アニメや食は、新潟の特色であり強みであると思っているので、SNSやホームページなどを活用して、幅広い層にアピールし取り組んでいきたいと回答がありました。鳥屋野潟については、早期に一体的な整備が図られるよう、新潟県とともに連携しながら対応していきたいと回答がありました。
- ・ 松川委員より、ポストコロナに向け公共交通の基盤強化を図るため、需要創造、バスの運転手不足に対する支援、市民の関心を高

	める取組みを行ってほしいという意見がありました。市長より、
	意見を参考にしていきながら、多様な移動手段をそろえ、活力あ
	ふれる新潟市になれるよう、取り組んでいきたいと回答がありま
	した。
	6 閉会
県議・市議	5名
傍 聴 者	3名
報道機関	0 社